

22年度新宿GTの課題である「新宿GTの更なる周知拡大」及び「仮囲い設置による景観の悪化」に対応する活動として、従来続けてきたキャンドルナイトイベントに加え、新宿GTの内容や将来像などをイメージできるツールを作成し、新宿エリアを中心に掲出を実施した。

### ①新宿グランドターミナル将来イメージの情報発信（計3施策）

【内容】「新宿GT将来イメージ」の各メディアでの情報発信  
 【目的】面的広がりのある告知による新宿GTの認知拡大  
 環境演出によるイメージアップ

#### ①B1ポスター



【期間】22年11月25日（金）～  
 【箇所】・新宿エリア周辺の鉄道各社駅等  
 ・新宿エリアの行政管轄枠

#### ②仮囲いシート（高さ2×幅12m程度）



【期間】22年11月25日（金）～  
 【箇所】新宿駅西口地上仮囲い壁面

#### ③デジタルサイネージ（横型・縦型） ※ポスター内容と連動した15秒動画



【期間】22年12月26日（月）～  
 【箇所】・鉄道各社新宿エリア周辺駅、  
 車内サイネージ新宿駅西口地上仮囲い壁面  
 ・新宿エリアのサイネージ、大型ビジョン等行政管轄枠  
 ・YouTubeでの配信

### ②東・西エリアでのキャンドルナイトイベント実施 Candle Night @ Shinjuku 2022 -新宿想い線-

JR新宿駅東口駅前広場：22年12月16日(金)～12月17日(土)、新宿中央公園：12月23日(金)～12月24日(土)

・昨年と同様、新宿グランドターミナルの再編を契機とした「西と東のまちが繋がる」をコンセプトに、来街者が新宿や駅などに対する愛着を醸成することを目的に、東西2会場キャンドルナイトイベントを開催した。2会場とも来場者数は昨年の約2倍に増加した。  
 ・今年度は鉄道5社でリリースを行い、テレビ取材を始めとする外部メディアでのPRも獲得した。昨年同様、鉄道5社保有媒体（デジサイ、情報誌、駅構内チラシ、SNS等）で事前に告知を行い、企画・当日運営含め5社社員及び工学院大学、地元IT企業の協力のもと実施した。  
 ・東エリアでは、新宿高校音楽部の合唱イベントを実施するなど、エリマネ活動として地元とのつながりを醸成した。

東口駅前広場

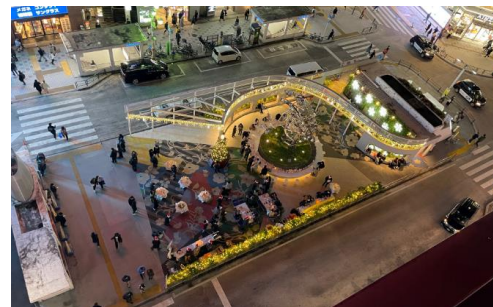
新宿中央公園



参加者はぬり絵を実施

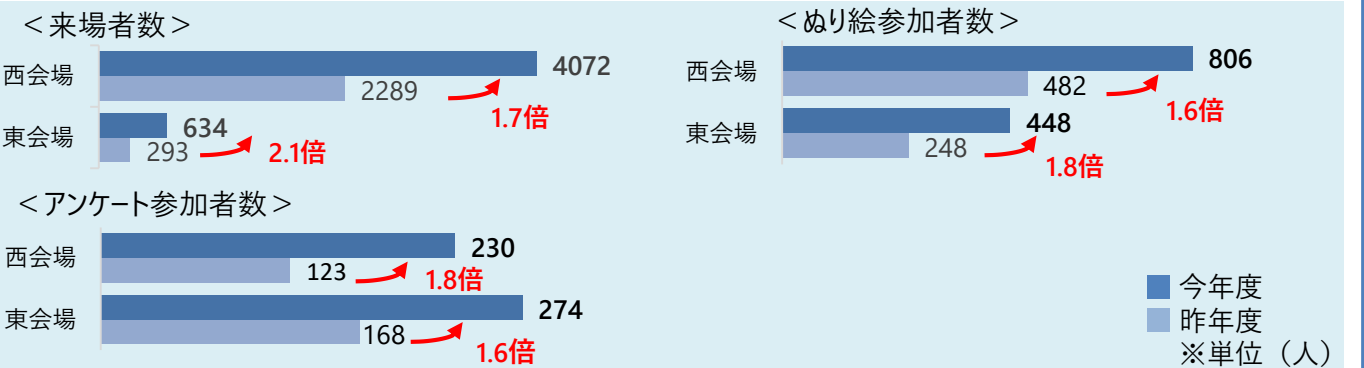


鉄道5社各所で告知を実施



鉄道5社連名リリースとメディア取材によるPR

・昨年に引き続き参加者にアンケートを実施し、属性及び当イベントを知ったきっかけ・新宿への来街理由・新宿エリアのイメージ調査を実施した。



<当日アンケート回答結果（昨年）>  
 Q.今日の新宿への来街理由は何ですか？  
 【東】1位 買い物 27% 2位 タイ食事・お茶、本イベント20%（昨年比1.8倍）  
 【西】1位 本イベント37%（昨年比2.7倍） 2位 在住 15% 3位 買い物、食事・お茶 11%  
 Q.新宿のイメージを教えてください（「〇〇なまち」より3つ選択）  
 【東】1位 ワクワク 2位 ドキドキ 3位 発見 4位 未来 5位 こわい  
 【西】1位 ワクワク 2位 未来 3位 発見 4位 安心 5位 ドキドキ

### 【23年度取り組み（案）】

・エリマネジメント協議会を設立し、将来の長期的かつ継続的なエリマネジメント活動の実現に向けて、エリマネジメントのルール作りの検討を行う。